

資料1
2024.11.22
第7回 未来につなぐ会

野庭住宅・野庭団地 未来につなぐ会

令和6年11月22日（金）

15：00～17：00

会場：なごみのば

1. つなぐ会の役割について

2. つなぐ会のメンバーについて

3. イベントや取組の報告

4. 活動イメージとアイデア提案

5. 野庭のみらいビジョン お手伝いプロジェクトについて

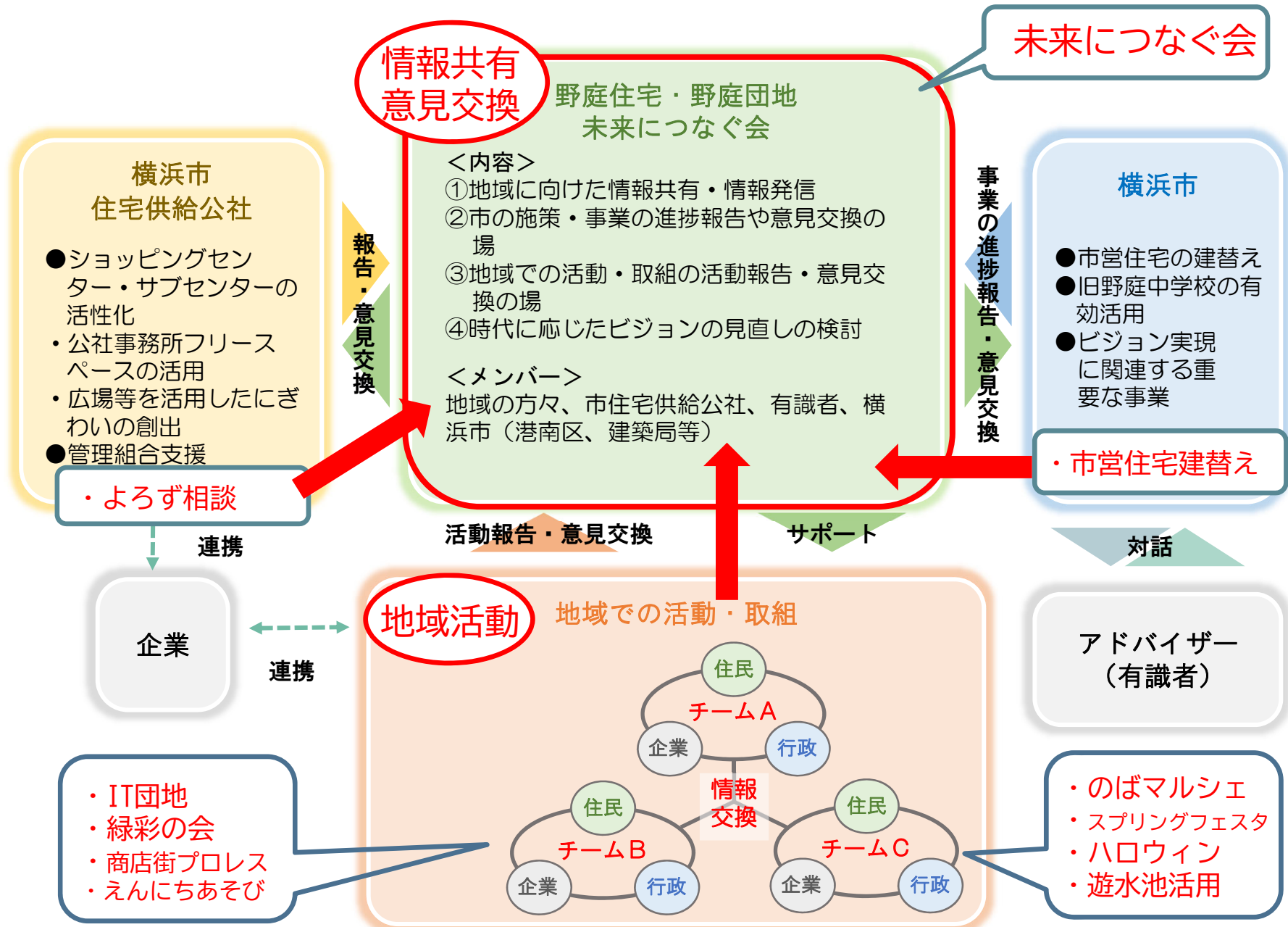
6. 野庭中学校跡地活用について

7. 意見交換

8. 連絡事項、その他

1. つなぐ会の役割について

1-1 未来につなぐ会の役割





野庭住宅・野庭団地みらいビジョン

10年・20年先のまちの将来を考え

【再生の目標】

みんながつくる魅力あるまち野庭

【再生の方針】

活動：地域活動を続けていくための場・仕組みづくり

拠点：気軽に集まり交流できるみんなの居場所づくり

住まい：多世代が住み続けられる住まいづくり

つながり：人・道・移動・情報等の地域の多様なつながり
づくり





再生の方針 「活動」

地域で取り組んでいきたい取組を関係者で議論し具体化しながら、活動の活性化を図ります

実現に向けた取組イメージ(案)

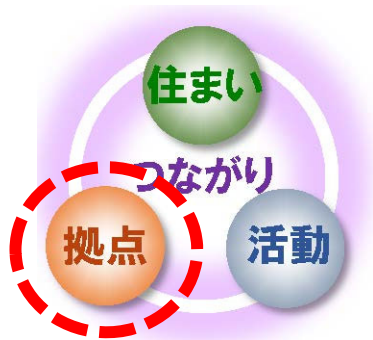
- ① 関係主体の協働による野庭住宅・野庭団地の再生に向けた体制づくりと取組の具体化
- ② まちの魅力を向上させる地域活動の活性化

・ えんにちあそび
(のびのびのば園、
なごみのば)



・ 緑道での活動
(みどりいきいき)





再生の方針 「拠点」

世代を問わず、生活利便機能の強化・充実、生きがいつくりの場の創出・拡充や、新しい価値観・ライフスタイルに合う新たな魅力的な拠点づくりや取組を推進します

―実現に向けた取組イメージ(案)―

- ①多様な拠点の場づくり
(商業機能の充実、多世代交流の場、働く場など)
- ②住宅の建替えや余剰地活用による新たな機能の導入
- ③身近な小拠点づくり (集会所の地域開放)
- ④にぎわいや利便性を高めるための拠点づくり
- ⑤広場等を活用したにぎわいの創出



- ・にぎわい
- ・利便性
(移動販売)



- ・にぎわい
(のばマルシェ)



- ・にぎわい
(のばサブセンターまつり)



再生の方針 「住まい」

住まい

将来にわたりまちを持続させるため、高齢者が安心して住み続けられる環境を整えるとともに、新たな若い世代を呼び込み、若い世代も住み続けたいまちをつくります

実現に向けた取組イメージ(案)

- ① 市営住宅の建替えによる高齢者の継続居住とファミリー世帯の誘導
- ② 多様な主体による、分譲団地の管理に係る支援体制の構築及び新たな魅力づくり (IT団地等)
- ③ 若い世代を呼び込む住み替えの仕組みづくりと住まい方のプロモーション

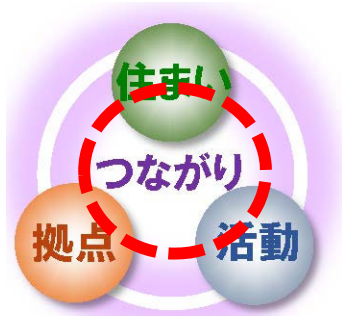


・住まい
(市営住宅
建替事業)

・住まい
管理支援体制
(公社よろず相談所)

・住まい
(分譲大規模改修)





再生の方針

「つながり」

地域情報の発信により人々の活動等の多様なつながりづくりや、緑道と敷地の一体化や新たな移動手段により、住まいや拠点をつなぎます

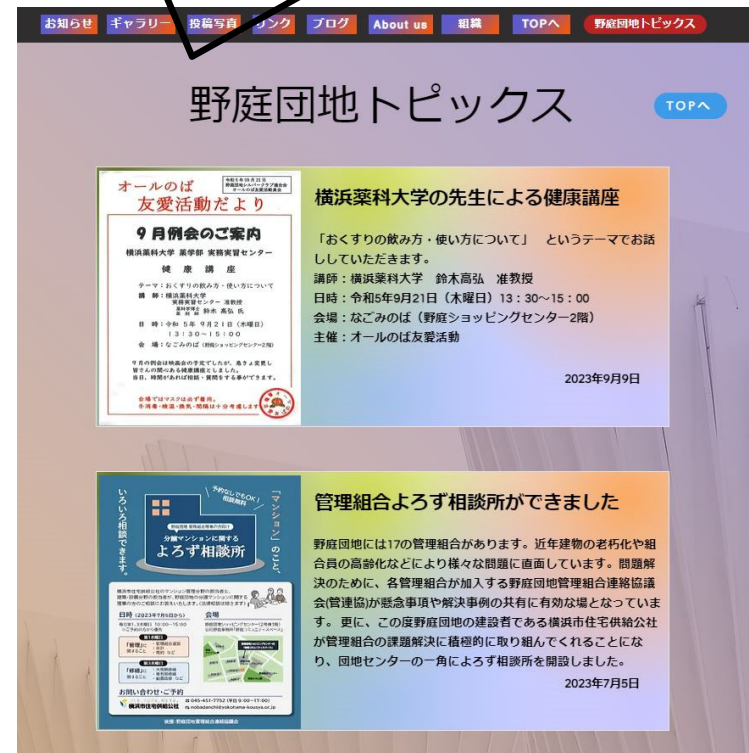
実現に向けた取組イメージ（案）

- ① 地域情報を発信するプラットフォームの構築と活動のつながりづくり
- ② コミュニティのつながりを生む緑道沿いの空間整備
- ③ 既存の緑道・道路を活用した新たな移動手段の導入の検討



・ つながり
移動手段（シェアサイクル）

・ つながり
地域情報発信（団地ホームページ）



2. つなぐ会のメンバーについて

	氏名	ご所属等
会長	黒田 祐輔	野庭団地連合自治会 会長
副会長	黒川 和紀	野庭住宅連合自治会 会長
メンバー	葵 俊亮	株式会社三春情報センター
	石井 雄輝	学校法人関東学院のびのびのば園 地域連携リーダー
	小嶋 千英子	学校法人ミネルヴァ学園 野庭幼稚園 園長
	鈴木 皓人	野庭団地 青少年指導員
	大力 洋介	野庭団地管理組合連絡協議会 会長
	長堀 幸平	野庭地域ケアプラザ 所長
	林 壽美子	野庭団地地区社会福祉協議会 会長
	播磨 清二	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長
	堀部 陽介	野庭団地ショッピングセンター会 会長
	村田 佳代	無印良品 港南台バース
	内海 宏	【有識者】株式会社地域計画研究所 代表取締役
	松本 真澄	【有識者】東京都立大学都市環境学部建築学科 助教
	中川 哲也	横浜市住宅供給公社 賃貸事業課経営課長
	山田 暁央	横浜市住宅供給公社 街づくり事業課長
	曾我 直樹	港南区 区政推進課 課長
	小屋畑 育恵	建築局 住宅再生課 課長
神谷 賢	建築局 市営住宅課 課長	

3. イベントや取組の報告



凡例

	市営住宅		公益施設
	分譲団地		公園
	商業・店舗		遊水池

●●●● 野庭みどり いきいき
● ベンチ3か所設置

3-1 **3-3** **3-5**

商店街の活気づくり

○商店街プロレス ○のびマルシェ
○ハロウィン ○お手伝いプロジェクト

（商店街、のびのびのば園、野庭住宅野庭団地、住宅供給公社など）

【拠点】
地域ケアプラザ

3-4

交流

○ポッチャとレクレーション

（野庭団地地区社会福祉協議会、野庭団地連合自治会）

3-2

交流、にぎわい

○秋ふれあい祭り

（野庭住宅連合自治会、社会福祉協議会、港南区、青少年指導員など）

3-8

遊水池の有効活用

○花壇 ステージ南側

（野庭団地第2遊水池水辺愛護会）

【拠点】
なごみのば

3-7

みどりのまちづくり

○のび緑彩の会

（野庭団地連合自治会、のび 緑彩の会など）

3-6

緑道ベンチの設置

（野庭住宅連合自治会など）



※つなぐ会で報告した地域取組の一部です。

3-1 各取組の活動状況



<p>名称</p>	<p>商店街プロレスイベント</p>
<p>取組</p>	<p>野庭団地センター広場において 9/7(土)に大日本プロレスによる恒例の『商店街プロレス』が開催されました。</p> <p>この他、ダンスチームによるダンス披露(jiggy、My fit dance!)やアイドルライブ、子供プロレス教室のほか、周辺商店からも飲食ブースが多数出店し、会場は大盛り上がりでした。</p> <p>(主催:野庭団地ショッピングセンター センター会)</p>



観客の目の前で大迫力のプロレス技が炸裂！



キッズダンスチームによるダンス披露



横浜の商店街発のアイドルグループ「ニュアンス」のライブも行われました

2024年9月7日開催 商店街プロレスイベントの様子

3-2 各取組の活動状況



名称	秋のふれあい祭り
取組	<p>野庭住宅地区連合自治会では、野庭住宅50周年を記念する催しとして「秋のふれあい祭り」を9/29(日)旧野庭中学校グラウンドで開催しました。</p> <p>当日は飲食の出店や園児のダンス、和太鼓の演奏を行い、夜には花火の打ち上げが行われ訪れた多くの方が楽しみました。</p> <p>また、横浜市からは、にぎわいスポーツ文化局、都市整備局による「アートこどもみこし」の企画も行い、お神輿を担ぐ子供達の笑顔が見られました。</p> <p style="text-align: right;">(主催:野庭住宅連合自治会、野庭住宅地区社会福祉協議会)</p>



住宅連合の皆様と栗原区長



園児によるダンス、可愛らしいダンスに会場はメロメロでした。

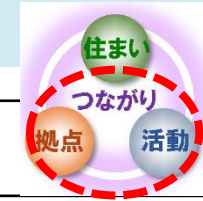


野庭の夜空を花火が素敵に彩ります

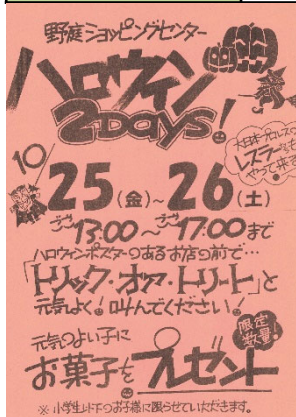
横浜市港南区HP まち・ひと・ダイアリーより一部引用



3-3 各取組の活動状況



名称	ハロウィンイベント開催
取組	<p>◆10/25(金)26(土)にハロウィンイベントを開催。</p> <p>野庭住宅A街区(10/26) :集会所にて開催。たくさんの子供たちが、お菓子をお目当てに大集合。</p> <p>商店街(10/25・26) :小学生以下がイベント参加店を巡りスタンプラリーと共にお菓子を配布。スタンプをコンプリートした子は無印良品のお菓子詰合せをプレゼント。</p> <p>◆商店街イベントでは仮装コンテストも同時開催 仮装している子供をインスタントカメラにて撮影し、仮装コンテストとして掲示の上、入選3名を決定し入選者へ景品のプレゼント。</p> <p>◆相互連携 野庭住宅A街区と商店街で連携。相互に来場者を誘導し合い、互いのイベントを盛り上げました。</p> <p>※ 今後とも、自治会・商店会員の協力を得ながら、子育て世代の招致につなげていきます。 (主催:野庭団地ショッピングセンター センター会、野庭住宅連合自治会)</p>



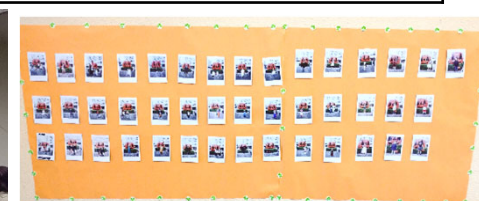
イベントチラシ



商店を回ってスタンプ集め

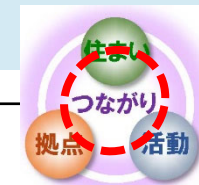


野庭住宅A街区でのイベントの様子



仮装コンテスト写真一覧
 たくさん子ども達が参加

3-4 各取組の活動状況



名称	ボッチャとレクレーションによる交流
取組	<p>11/10(日)野庭地区センターにおいて「第37回ふるさとのば福祉の集い」が開催されました。</p> <p>ボッチャは3人でチームを組み、全24チームによるトーナメント形式で行われました。練習時間からすでに熱気にあふれ、試合中は選手も観戦者も一体となって盛り上がりました。</p> <p>ボッチャが終わるとレクリエーションが行われ、ボッチャ大会とは違う和やかな雰囲気の中で、手遊びやゲームを通して参加者同士、笑顔で交流を行いました。</p> <p>参加した皆さんからは、来年もまた参加したい！という声が聞こえていました。</p> <p>(主催:野庭団地地区社会福祉協議会、野庭団地連合自治会)</p>



試合の前に全員でラジオ体操

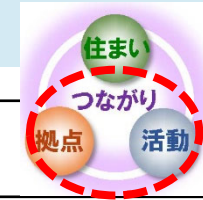


ボールの行方をみんなで追います



地区センターが笑顔と笑い声に包まれました

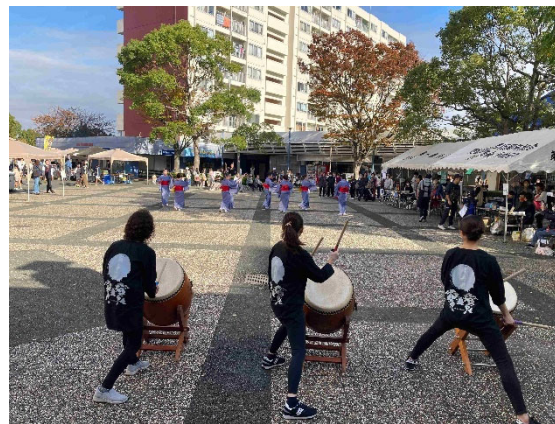
3-5 各取組の活動状況



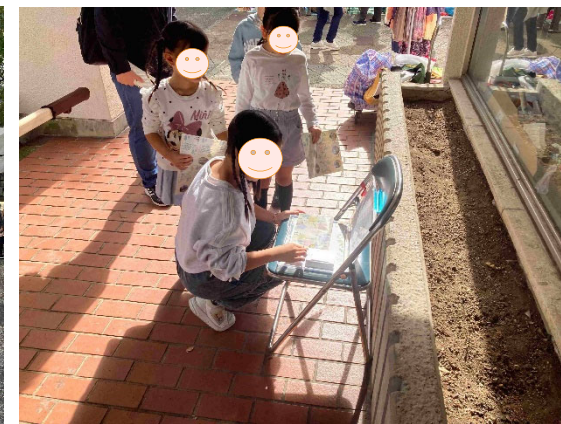
名称	第3回のばマルシェ
取組	<p>野庭団地連合自治会、のばマルシェ実行委員会において、<u>子どもから大人まで顔を合わせる機会をつくり、多世代交流の出来る地域コミュニティーの形成</u>を目的として、<u>第3回「のばマルシェ」を11/17(日)に開催</u>しました。</p> <p>当日は下野庭小のマーチングバンド、キッズダンス、和太鼓の演奏や飲食の出店、大学生によるスタンプラリーなどで多くの人を訪れ賑わいました。</p> <p>また横浜市からは、にぎわいスポーツ文化局、都市整備局による「こどもみこし」企画も行いました。</p> <p style="text-align: right;">(主催：野庭団地連合自治会、のばマルシェ実行委員会)</p>



恒例の下野庭小学校マーチングバンド演奏



このいろ
太鼓演奏(鼓楽彩)と民謡舞踊(紫乃会)の
コラボレーション演目



緑道を巡るスタンプラリー(横浜市立大学)
スタンプを全部集めるとお菓子がもらえます

3-6 各取組の活動状況



<p>名称</p>	<p>緑道沿いの休憩ベンチ</p>
<p>取組</p>	<p>地域の要望により、野庭中央公園沿いの緑道にベンチを設置しました。お買い物やお散歩の際は、休憩用としてご利用下さい。</p> <p style="text-align: right;">(野庭住宅連合自治会、建築局)</p>



緑道沿い 3カ所にベンチを設置



緑道に設置されたベンチ

3-7 各取組の活動状況



名称	野庭みどりいきいき
取組	<p>緑道への花壇設置は本年度で終了します。</p> <p>11月中に12箇所の工事が完了する予定です。</p> <p>2022年度から3か年かけた36個の木枠花壇と、法面立体花壇の設置がまもなく完了します。</p> <p>〈今後の取組み〉</p> <ul style="list-style-type: none">・設置した花壇の彩りを守りながら、野庭団地コミュニティのために活用していきます。・設置した花壇に名前をつけて緑道の道標にします。・花壇を様々なイベントに利用してもらいたいと思います。 <p>☞ 横浜市の助成金が終了する来年度以降の運営資金を住民の皆さんから支援いただくための活動(賛助金募集)をスタートします。 (主催:のば緑彩の会)</p>

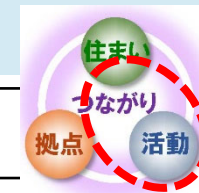


月例の花壇巡回パトロールに可愛い仲間が加わりました。
野庭すずかけ小学校の個別支援学級の生徒さんです。



写真右側の斜面が、法面立体花壇になります。

3-8 各取組の活動状況



名称	遊水池の有効活用
取組	<p>〈2024年度活動実績〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊水池周辺の清掃活動(4月より毎週第3木曜日実施) ・テラス裏花壇づくり(9月より開始) ・『横浜市河川維持管理計画(素案)』に関する市民意見募集に応募(2024年10月24日) <p>〈今後の予定〉</p> <p>2024年度下期 野庭団地第2遊水池^{しゅんせつ}浚渫*工事決定 (* 遊水池の底をさらって土砂などを取り除く工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年12月 遊水池面の樹木の撤去 ・2025年1月～3月 遊水池面浚渫及び周辺整備 <p>☞『水辺愛護会通信』(横浜市下水道河川局河川管理課発行)にて 「野庭団地第2遊水池水辺愛護会」が昨年発足したことが紹介されました。 (主催:野庭団地第2遊水池水辺愛護会)</p>



花壇 ステージ南側 2024. 10. 15



花の苗を植える 2024. 10. 15



草刈り・清掃 2024. 10. 15
今日は15人の多数参加です

4. 活動イメージとアイデア提案

～野庭住宅・団地での仲間づくり・団地活性化に向けた取組みについて～

■ 野庭住宅・団地での仲間づくり・団地活性化に向けた取組みについて

○7/29未来をつなぐ会でいただいたご意見

- ・ 団地全体のみらい検討への理解向上と、取組への参加者拡大を検討したい。
- ・ 「なごみのば」のイメージアップを図り、もっと利用してもらいたい。

||

◆ 「つなぐ会」の目指す方向◆

再生目標：「みんながつくる 魅力あるまち野庭」

- ・ みんながつくる：住民が自主・自律的に、まちに関心を持ち、コミュニティに参加でき、活動したい人が活動に取組意見交換ができる開かれたつながり
- ・ 魅力あるまち：高齢者・若い世代それぞれにとって住みやすく愛着を持てるつながりと環境ハード面では、分譲団地の管理組合や施設が横浜市施策と連携しながら、まちをつくり団地内外に発信できる



■ 進め方イメージ(案)

Step 1 「住宅・団地の環境、活動」を知る

- ✓ 現在の環境を知る。 ※ 自身の居住棟以外の住宅・団地全体を改めて知って体感する。
- ✓ 地域の活動を知る。 ※ 誰が、どこで、何を、どんな思い・目的で活動しているのか。
- ✓ 改めて、「我がまち」野庭住宅・団地全体を認知し、地元愛(シビックプライド)を高める。
→ 団地の良いところ・残したいところ、より良くしたい・改善したいことを知る。

Step 2 「住宅・団地の再生・活性化」への理解を深める

- ✓ 高齢化や建物等の老朽化は、地域(地域力)の弱体化につながる事への認識を高める。
- ✓ 持続可能な住宅地を形成するために必要なものを考える。
- ✓ 地域の再生・活性化は“誰が”“いつ”“何をやる”事を共通認識として持つ。

Step 3 「住宅・団地の再生・活性化」への整理

- ✓ 「ビジョン」、「ターゲット」、「プレイヤー」の整理 ※ 「よそもの」、「わかもの」、「ばかもの」の協力
- ✓ 運営体制の構築／事業計画 ※ 収益事業の可能性
- ✓ 運営ルール

■ 仲間づくり・団地活性化に向けた『つなぐ会』での活動イメージ

	つなぐ会の活動	地域住民への働きかけ
1年目 (2024年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・現状把握(団地・地域環境、活動の把握・整理) ・意識の醸成／事例研究・事例見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への活動PR、団地認知度向上(我がまち) ・関心を高め、手伝い人(or団体)を発掘
2年目 (2025年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手・仲間集め→実行部隊(部会の設立) ・「よそもの」「わかもの」「ばかもの」から新しい風を吹き込み、課題・やりたいことを再整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主活動者・活動協力者の発掘 ・お試しいイベント等の実施 ・活動情報の発信
3年目 (2026年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点の検討(リアル・バーチャル) →(例)「つなぐ会」を情報共有・発信のプラットフォームに 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動する団体募集、団体同士の情報共有・連絡会議の実施
4年目 (2027年度)	<ul style="list-style-type: none"> 自立自走の体制～活動始動(バーチャル拠点) →体制づくり検討(ヒト・カネ・コト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・責任・負担を掛けすぎない、できる範囲での活動、連携を促す。(持続可能な活動づくり)
5年目 (2028年度)	<ul style="list-style-type: none"> 本格稼働 ※法人格(リアル拠点) 	

■ 1年目の取組みアイデア

野庭未来につなぐ会 振り返り

・7/29 みらいにつなぐ会であったご意見

- ①団地全体の未来検討への理解向上と、取組への参加者拡大の検討（大会会長）
- ②なごみのばのイメージアップ（林氏）

◆今いるメンバーでできそうなこと

- ・イベントチラシをなごみのば、一階ホールに掲載
- ・のぼり作成
- ・活動団体リストの整備・広報
- ・取組をお祭り等で披露する

◆その他アイデア



お示したものは、あくまでアイデア出しのための一例です。
みなさんがやりたい、やってみたいアイデアは何でしょう？

アクション	ターゲット	主体者	内容	効果
活動団体紹介シート作成	団地住民・活動に関心ある人	団地内での活動団体	団地内の活動団体の取組・活動内容等をシート化し、なごみのばに掲示。問合せ先も記載。	地域活動をPRできる。 活動の仲間づくり
マップ作りWS	団地住民・親子 高齢者	つなぐ会（ひかりのばや、住民有志の協力を得る）	イベント時等に住民のお気に入りスポットを付箋で貼る 地図はなごみのば等へ掲示	地元エリアへの愛着の醸成、 関心の向上→地域活動の活性化
のぼり散歩	団地住民・親子 高齢者	つなぐ会（ひかりのばや、住民有志の協力を得る）	ルートテーマを作成し祭り等で企画 ベビーカー・車椅子の体験や散歩ルート紹介 緑のガイド（植栽の案内）・四季のルート	地元エリアへの愛着の醸成、 関心の向上→地域活動の活性化
なごみのば使い方チラシの作成・配布	なごみのばを使ったことがない人	ショッピングセンター会？ ケアプラザ	使用者それぞれを想定したチラシを作成 （親子での使い方、高齢者、一般等）	利用方法の明文化で使いやすさ、 居心地の向上 多世代交流
ドローン、ヘリコプターでの動画撮影	区外、市外含めた野庭に関心を持つ人々	野庭エリア 各住宅	団地の空撮映像で野庭を紹介 →なごみのばで常時上映	HP等メディアの充実 SNS等でも流用→認知度向上
他事例「とくい」銀行	団地住民 （困っている人） （活躍したい人）	つなぐ会	自分ができそうな事・やりたいことを掲示 →電球交換の支援から、テーマ飲み会企画等 →特技を持った住民のマッチング	団地住民の人材発掘 活躍の場の創出

活動団地紹介シート
No.001

活動団体・活動名:【のび緑彩の会】野庭みどりいきいき

◆活動の紹介・おすすめポイント

緑道の花壇づくり・愛称づくり活動を通じて
世代を超えた交流と団地の魅力づくりをすすめて
います。

この取組みは、横浜市『地域緑のまちづくり事業』
の採択も受け、3年をかけ、緑道30か所に花壇を設置しています。



植栽や花に興味がある方
一緒に活動しませんか

Sample

第4住宅の法面に立体花壇を設置しました



団地内位置図

活動開始:2022年～

活動メンバー:・野庭団地連合自治会・野庭団地管理組合連絡協議会
(協力)のびのびの園ほか

活動内容: 毎月第●△曜日、●●:00～

参加したい!興味がある

連絡先: 代表 野庭団地連合自治会 会長 黒田祐輔
→お問い合わせは、●●まで

■ 活動紹介シート～作成イメージ

◆活動団体名と活動名を記載

◆活動内容とおすすめポイントを紹介

- ・写真や魅力的な文面を入れてみましょう
- ・取組の目的や想いを知ってもらおう
- ・読み手への呼びかけ文も入れてみましょう

◆活動情報・問合せ先等の紹介

- ・活動場所や活動スケジュールなどを記載
- ・団体名やどんなメンバーで活動してるか等
- ・「活動したい」「興味がある」ヒト同士が
つながるきっかけに!

■ 住宅・団地を中心としたイベントについて

	令和6年度					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
未来につなぐ会		▲ 11/22 つなぐ会	活動紹介シートづくり(案) →	・シート掲示 ・掲示の追加募集	▲ 2/未定 つなぐ会	
イベント		● 11/17 のばマルシェ				

5. 野庭のみらいビジョン お手伝いプロジェクトについて

6. 野庭中学校跡地活用について

7. 意見交換

意見交換



8. 連絡事項、その他

閉会

○ 次回の開催は、2月頃を予定しています。

【事務局】

横浜市中区本町6-50-10 24階

建築局市営住宅課 事業担当

(担当)松本、原田、岩井、原島

電話:671-2942

メール:kc-shiejigyo@city.yokohama.lg.jp